

学校だより

教育目標 元気な子 勉強する子 親切な子

保 和

初夏の陽気と共に、子どもたちも活発になってきました。

平成 27 年 5 月 11 日

栃木市立家中小学校 TEL 27-2367

山の若葉が美しい季節になりました

学校から見える山々を、美しい若葉がおおっています。さわやかな季節となり、行楽等の外出、来客や家庭での行事や仕事で忙しいお宅も多いのではないのでしょうか。それぞれのご家庭で、子どもとふれあう時間が増え、親子の絆を深めるいい時期でもあります。学校が始まって子どもたちの疲れも出てくる頃ですので、健康管理に気を付けながらも、ご家族でいい時間を過ごしていただけると嬉しい限りです。

「PTA総会」お世話になりました

4月15日（水）に、たくさんの保護者の皆様のご出席をいただき、PTA 総会が開催されました。平成27年度の事業・予算等が承認されました。そして、須藤新会長を中心とした家中小学校 PTA が始動しました。本年度も、PTA の円滑な運営、そして充実した活動ができますよう会員の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いします。また、昨年度までお仕事をしていた角田会長をはじめ役員の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。

交通安全教室がありました

4月20日に「交通安全教室」を実施しました。栃木県警察本部の



石山さん、平川駐在所の根本さんにご来校いただき、子どもたちは、交通安全すなわち「命」を守るために大切なことを学びました。

石山さんは、腹話術や手品を使って、信号を守ること等について子どもたちに優しく語りかけてくれ



たのですが、私が特に印象に残ったのは「事故に遭ってしまうと、みんなの色鮮やかな未来が白紙になってしまう」と絵本の手品を交えて話してくれたことです。

年度初めは、交通事故の発生も多くなります。今日の学びが、子どもたちの心に残り、交通安全への意識が少しでも高まってくれればと考えています。そしてその意識が継続できるよう、適宜学校生活の中で指導していきたいと思っています。



家庭訪問ありがとうございました

家庭訪問では大変お世話になりました。

限られた時間ではありましたが、保護者の皆様と担任とが、互いに理解を深めることができたのではないかと思います。この訪問を機会に、学校と家庭が益々連絡を取り合ったり、気軽に相談したりできるようになればいいと思います。

1年生歓迎ふれあい遠足

4月30日木曜日に「1年生歓迎ふれあい遠足」で都賀スポーツ公園に行ってきました。1年生から6年生までの縦割りのふれあい班ごとに、おいしいお弁当





も含め、楽しく歩き、生き生きと活動した一日になりました。

特に、班長である6年生の活躍は目覚ましく、下級生を励ましながら面倒をよく見るとともに、グループで相談する際のよき調整役そしてリーダーとしてがんばることができました。子どもたちの、当日の感想をお読みください。

- 6年生が、やさしくしてくれてうれしかったです。缶積みのゲームもサッカーのゲームも面白かったです。

1年 早乙女 実玖

- ぼくが楽しかったことは最初にやったゲームで、それは99点という点数が取れたからです。また、昼ごはんもおやつも楽しかったです。2年 大橋 悠人

- 「何人乗れるかゲーム」で100点とれました。大変だったけど協力してがんばりました。これからも1年生と仲良くしてあげたいです。3年 桑谷 来美

- ぼくは、片足立ちゲームで30秒立っていられたことがうれしかったです。来年の遠足では、ゲームでもっと高得点を取りたいです。4年 渡邊 碧紀

- 私は、たくさんゲームをしたり、お弁当を食べたりして1年生と仲良くなれたことがうれしかったです。

5年 山本 栄理

- ぼくにとっては今年で最後のふれあい遠足でしたが、1年生とともにゲームをしたりお弁当を食べたりして楽しく過ごせました。6年 森田 憧

自分自身を磨くための「4つのあ」

始業式と入学式で子どもたちには「4

つのあ」の一つ目である『あかるく あいさつ』について話しました。そして、全校集会で二つ目の『あたりまえに せいりせいとん』について話しました。整理整頓というと、机の上、戸棚の中をきれいにするというイメージですが、広辞苑で調べてみると「【整理】(1)乱れた状態にあるものをととのえ、秩序正しくすること。(2) unnecessaryなものを取り除くこと。」「【整頓】よく整った状態にすることきちんと片付けること。」という意味があります。私は、身の回りをきれいにする、必要な物だけを上手に使う学習を進めること、使った物はきちんと片付けることとともに、自分の身を清潔にすることやしっかりと清掃活動に取り組むこと等を、学校生活を通して子どもたちに学んでほしいと思っています。

「4つのあ」については、教師が指示するというよりも子どもたち自身が「自分はどのようにしたいか、どのようにした方がいいのか」と考えられるよう地道に呼び掛けていきたいと考えています。

最近読んだ本の中から

「最新脳科学が教える高校生の勉強法(池谷裕二著)」という本に、小学生の学習にも役に立つことが書かれていたので紹介します。脳は、1回学んだだけのことを長く記憶することは難しく、その情報はすぐに消えてしまうそうです。授業中だけで覚えた学習内容を忘れてしまうのは仕方がないことなのですね。そのため、学習したことを確実に定着させるためには、授業中に学んだことをいかに何度も使うかが鍵になると言われています。古来「学習とは繰り返しである」と言われてきたのは、脳科学の立場からもその通りと言えることなのです。このことから、小学生の学びには繰り返しの復習や家庭学習が大切な要素になるということが分かります。